



「学校から帰ったらすぐ宿題をする。終わったら、忘れ物がないように時間割をする。」
低学年では、家庭学習の習慣づけの第一歩がうまく踏み出せるよう、お子さんを見守り、根気強く取り組めるようほめ、励ましていただきたいと思います。よろしく願いいたします。

学校からの しゅくだいや 自主学しゅうの しかた

国語

- 1 本読み**
 - おま学しゅうしているところを、こえに出してよみましょう。
 - 大きな口をあけて はっきりと こえに出して すらすらよめるように れんしゅうしましょう。
 - 正しくよめたか きいてもらい、本読みカードに サインを してもらいましょう。
- 2 ひらがなや かん字やカタカナ(1年生は2学きから)のれんしゅう**
 - ノートやプリント、ドリルをつかって れんしゅうしましょう。
 - 下じきを しいて、えんぴつのもちかたに、気をつけて かきましょう。
 - つくえにむかって、しせいをよく かきましょう。
 - お手本を 見て、ゆっくり ていねいに かきましょう。
 - かきじゅんや、とめ・はね・はらいに 気をつけましょう。
- 3 につき**
 - 見つけたことや じぶんが したことを 思い出して かきましょう。
 - そのときの 気もちも かきましょう。
 - かん字や カタカナが つかえるように しましょう。
- 4 どくしょ**
 - すきな本を えらんで、1さつ さいごまで よみおわるように しましょう。
 - きょうかしよに 出てきた さくしゃの かいた本も よんでみましょう。
- 5 ししや**
 - きょうかしよの文や ぶしを、ノートに うつしましょう。
 - てんやまる、かいわ文に 気をつけて かきましょう。

算数

- 1 じゅぎょうで 学しゅうした ないよう**
 - ゆっくり 正しく かきましょう。
 - プリントや きょうかしよ、ドリルのもんだいが、すらすらできるように くりかえし れんしゅうしましょう。
- 2 プリントや テストの おさらい**
 - プリントや テストを つかって もうーど やりなおして みましょう。
 - まちがえた もんだいは なんども くりかえし れんしゅうしましょう。

そのた (せいかつかや たいいくなどに かんれんして)

- きせつのくさばなや いきものに ふれたり、かんさつしたり してみよう。
- なわとびや てつぼうなど たいりよくづくりにも チャレンジ!
- おうちでの しごとにも チャレンジ!

保護者の皆様へ

黒崎小学校では、「伝え合う力」を育てるために、「聞くこと」「話すこと」を中心に学力の向上に努めています。また、その基盤となる基礎学力を高めるために、一斉指導だけでなく個別指導やTT(チーム・ティーチング)など「個に応じた指導」にも取り組んでいます。さらにご家庭と協力することにより、より一層子どもたちの力を高めていきたいと考えています。よりよい家庭学習の習慣化に向けてご協力をお願いします。

家庭での学習を習慣化しよう



◆学習時間のめやす

1年生…20分以上
2年生…30分以上

◆きそく 正しい せいかつを しましょう。

- 早おき(学校へくる1時間前)・はやね(9時にはふとん)をしよう。
- あさごはんは バランスよく たべよう。
- できるだけ はいべん(うんこ)を しておこう。
- なるべく あるいて とうこうしよう。
- いえに かえったら、すぐにしゅくだいを しよう。
- おうちで できる お手つだいに とりくもう。
- テレビやゲームは じかんを きめて!
- みのまわりの せいり・せいとんは じぶんでしよう。
- まい日 10ふんいじょう どくしょをしよう。
- 学校からの おたよりやれんらくを かならず いえの人に わたそう。



◆学習のやくそく

- つくえの上や まわりを せいとん しよう。
- つくえの上には 学しゅうようぐだけを のせる。
- ものを たべながら べんきょうしない。
- テレビや 音がくを けて べんきょうする。
- つぎの日の じかんわりや じゅんぴをする。
・えんぴつを けずる。 ・もちものを よういする。



◆学習の進め方

- 1 学校からのしゅくだい ※正しい しせいで とりくもう!
- 2 じしゅ学しゅう
- 3 どくしょ